

子ども・リンク・21 '99 国際児童青少年演劇アジア大会

KIDS • LINK • 21 '99 National Festival of Asian Theatre for Children and Young People
'99 ASSITEJ Asian Symposium

 Arts Plan 21
文化庁・国際芸術交流推進事業
  国際交流基金
The Japan Foundation
  日本万国博覧会記念協会
  GEIDANKO

[illegible]

ミュージカル

Greek Mythology
for Children
Musical
THE
HEROES

日本児童・青少年
演劇団協議会
合同公演

The Gorgons Head
—— 上演時間90分 ——

時空を超えてよみがえる
ギリシャ神話のスーパーヒーローたち。



エクスプレス
オリンポス特急出発進行!
Come on Board the Olympus Express Train

祝 日本-ギリシャ修好100周年



100th anniversary
Japan-Greece

National Festival of Asian Theatre for Children and Young People IN SHIGA
アジア児童青少年演劇日本縦断フェスティバル IN 滋賀

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール・中ホール 大津市打出浜15-1

7/28(水)開場14:30 開演15:00

料金 (前売) ¥2,000 / (当日) ¥2,500 【自由席】

■主催 (社)日本児童演劇協会／アシテジ日本センター／(財)びわ湖ホール
■後援 滋賀県教育委員会／大津市教育委員会

お問い合わせ・お申し込み

●滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
TEL.077-523-7136
〒520-0806 大津市打出浜15-1
●'99国際児童青少年演劇アジア大会全国本部
TEL. 0422-51-7066
〒180-0012 武蔵野市緑町2-1-5

ザ・ヒーローズ

日本児童・青少年演劇劇団協議会合同公演

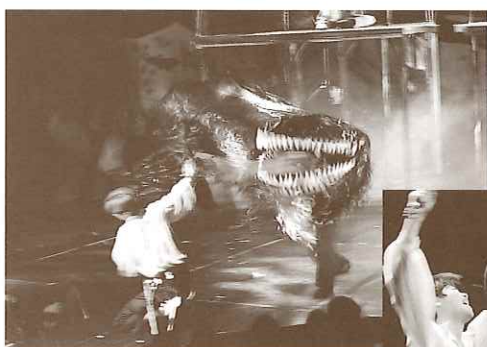
“ゴルゴンの首”

The Gorgons Head

現代のスーパーヒーロー それはきみたちだ!

あらすじ 英雄になりたくなかった英雄

しつこく言い寄る男から自分の母親を救った若き王子ペルセウスの物語です。ペルセウスはどんな危険にも立ち向かっていきます。見た者を石にかえてしまう蛇の髪を持つ女メデューサ(ゴルゴン)の裏をかいてその首を打ち落とします。



＜スタッフ/STAFF＞

脚本翻訳：鶴山 仁
鶴沢麻由子
音楽監督：永田平八
振付：前田清実
衣装：宮本宣子
照明：井口 眞
音響：山中洋一
舞台美術：倉本政典
人形美術：片岡 昌
人形操作指導：伊東史郎
影絵美術：伊藤行也
舞台監督：北条 孝
演出助手：甲田 徹
宣伝美術：西村淳一
原健一郎
制作進行：小杉 隆
通訳：鶴沢麻由子
プロデューサー：石川嘉輝
大野幸則
プロジェクトマネージャー：春日武夫
脚本：エイドリアン・ミッチェル
音楽：アンドリュー・ディクソン
演出：鶴山 仁
チーフプロデューサー：山崎靖明
演奏：上蘭未佳(キーボード)
諸岡典経(ベース)
正清 泉(ドラム)
永田平八(ギター)

＜キャスト/CAST＞

和田久美子(劇団青芸)
本村友之(笑う猫)
金澤 博(フリー)
マイケル・ネイシュタット
(東京コメディストア)
王 偉(劇団影ぼうし)
三浦利恵(フリー)
大塚 舞(俳優座)
鷺崎ひとみ(劇団ちろりん)
伽藍 琳(東少)
明羽美姫(It'sFollies)
林 浩司(フリー)
中村みちよ(ひとみ座)
田坂晴男(ひとみ座)
田中明生(文学座)
清水明彦(文学座)
小倉山洋一(新宿梁山泊)
水野貴以(ニチエン)
豊永利行(ニチエン)

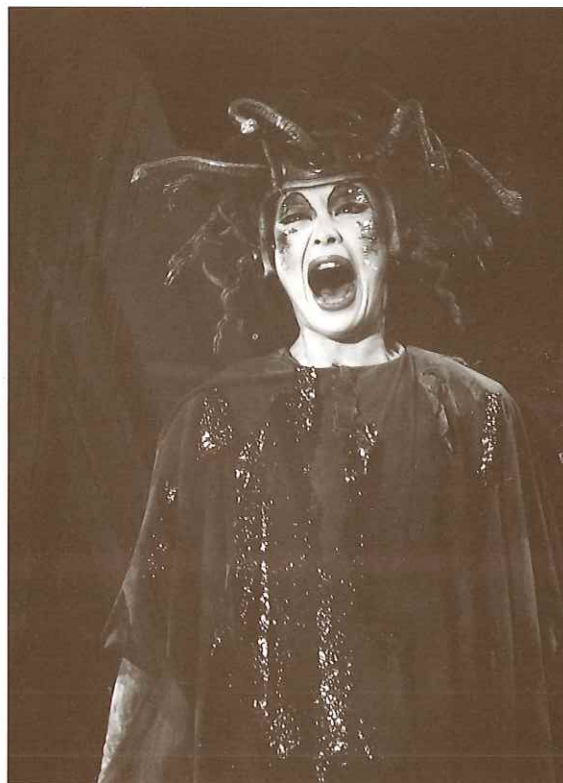


演出：鶴山 仁

ようこそヒーローのみなさん

チーフプロデューサー山崎靖明

日本・児童青少年演劇劇団協議会の合同公演「ミュージカル ザ・ヒーローズ」をひとことで言うならば、音楽性豊かな子どもの目を見たギリシャ神話です。神話に登場する人間味あふれた神々をヒーローになぞらえ、ヒーローの冒険の旅に同行するアーキーとメラの2人の少年少女が友達になったり、時には助けられたり、あるいは邪魔を仕掛けたりと大活躍を致します。本作品は、イギリスで大変著名なエイドリアン・ミッチェル氏に脚本を、アンドリュー・ディクソン氏に音楽をそれぞれ依頼し、演出には文学座の鶴山仁氏をはじめ日本の第一線で活躍中のスタッフが集い、出演者はオーディションによって児童協を中心にして新劇、小劇場、一般の中から素晴らしい俳優たちがそろいました。また新宿区と新宿梁山泊、他のご協力のもと、児童・青少年演劇では最大規模のテント公演が実現するなど話題にも事欠きません。1999年は神話のふるさとであるギリシアと日本の修好100周年という記念すべき年にあたります。本作品が日本からギリシャ、そしてイギリスを始め、世界に発進される作品を目指し、21世紀を生きる児童・青少年に「勇気がわき、元氣の出る」最高の舞台をお届けします。ご期待下さい。



今 なぜヒーローズが?

戦後50年、そして新しく始まる戦後51年、52年…を考えること、僕にとっては『ヒーローズ』の出発点でした。戦争の世紀といわれる二十世紀を生きた僕達が、この経験を次の世代にどう語り伝えていけるか。そのよりどころとして、人間共通の歴史遺産、ギリシャ神話が頭に浮かんだのです。ギリシャ神話として語りつがれた数々の物語は、かつて人類を苦しめたありとあらゆる災い…病、戦争、飢饉、圧制、天変地異…を人間の知恵が、勇気がどう乗り越えて来たか、そのありさまを生きてきとよみがえらせてくれます。このギリシャ神話の世界に、今回僕たちは、アーキーとメラという二人の子供たちを登場させることにしました。遠いギリシャの英雄物語の主人公達の傍らで、目を大きく見開いて世界の激動を見つめる子供たち。ある時は英雄物語の傍観者であり、またある時には被害者、メッセンジャー、協力者である様な子供たち。彼らの新鮮な想像力が、荒れ果てた現実の風景から、どんなに豊かなイメージを生み出したか。そのしたたかな回復力、励ましの力こそ舞台の上に再現したいものだと思っています。

プロフィール

文学座演出部所属。1983年から2年間文化庁派遣芸術家在外研究員として渡米。帰国後は新劇、ミュージカル、オペラ等幅広いスタンスで活躍し、毎年数多くの話題作を生み出している。これまでに、芸術奨励文部大臣賞、第25回紀伊国屋演劇賞団体賞、第25回読売演劇大賞優秀賞をそれぞれ受賞。新国立劇場の開館記念作品「リア王」の演出を手がける。

子どもたち21 99回児童青少年演劇アジア大会

『アジア大会』は「アジア児童青少年演劇会議(アシテジ日本・韓国センター共催)」と「アジア児童青少年演劇日本縦断フェスティバル」の二部門で構成されます。「アジア会議」は、アジア12ヶ国の代表が集い、沖縄と東京で「21世紀におけるアジアの児童青少年演劇の新しいアイデンティティを求めて」をテーマに討議を重ねます。「日本縦断フェスティバル」は、沖縄から北海道まで13都道県で海外招聘劇団を中心に開催されます。

アジア大会全国本部

〒180-0012 東京都武蔵野市緑町2-1-5 (株)劇団影ぼうし内 TEL.0422-51-7066 FAX.0422-51-7063

エグゼクティブプロデューサー	山崎靖明	ツアーコーディネーター	武内利之	縄平敦子
プロデューサー	大野幸則		原田尚幸	稲葉 博
プログラムディレクター	奥村達夫	ツアーマネージャー	高柴秀樹	町永義男
プログラムコーディネーター	Soji Kawakita		佐藤 悟	小野原慎二
	管 幸志 森 香織		小杉 隆	高野勝征
	李 敏貞 Lang Craighill		伊藤行也	五十嵐白林
			船越満信	